

中学生の職場体験を実施しました

一関出張所では8月28日(月)～9月1日(金)に一関市立一関東中学校から2名、9月4日(月)～8日(金)に一関市立一関中学校から3名、職場体験生として生徒を受け入れました。

職場体験では、一関出張所の事業内容や一関遊水地の役割について学んだり、ダムや工事現場に行き内部見学や測量体験などを行いました。生徒さんは緊張しながらも沢山のことを学び、無事5日間の学習を終えました。

一関市立一関東中学校(8月28日(月)～9月1日(金))



水門の役割説明や内部見学を行い、遊水地の役割や治水について学びました。



落橋現場に向かい、災害や防災についての学習を行いました。



各建設業者の協力のもと、ICT建機の搭乗体験や測量、ドローン操作体験などを行いました。

一関市立一関中学校(9月4日(月)～9月8日(金))



巡視船「ゆはず」に乗り、職員と一緒に北上川の河川巡視を行いました。



桜木町排水樋門にて、樋門の役割説明を受けた後、実際に開閉操作を体験しました。



5日間の体験学習を振り返り、何を学び、どんなことに興味を持ったのか生徒の皆さんと確認しあいました。

※職場体験のため特別に組んだ見学内容になっています。通常の見学では行えないものもあります。

バックナンバーはこちら→https://www.thr.mlit.go.jp/iwate/syuttyoujyo/itinoseki/2023/2023_ichinoseki.htm

編集後記

みなさんは職場体験でなにをしたか、覚えていますか？意外にも覚えていると思います。体験学習生の皆さんの中に一つでも思い出が残り、将来を考えるときにうろ覚えでも浮かんでくれると嬉しく思います。(一関出張所一同)